

## 第3回 クルーズセミナー in 高松

日時：平成28年7月9日（土）14：00～16：20

場所：かがわ国際会議場

主催：香川県

プログラム：

講演① 高松港から乗船できるクルーズ旅行

香川県交流推進部交流推進課 課長 寺島賢治

講演② 初めての方でも楽しめるクルーズ旅行

株式会社PTS クルーズ・マスター 松住健一郎

講演③ 身近な外国船のクルーズ旅行

マーキュリートラベル株式会社 代表 青山真明

内容：

○司会：香川県 交流推進課 かどた

### 14:01～14:04 開会 主催者挨拶 香川県 交流推進部長 やすます

- ・クルーズ船のニュースをよく目にするようになった。
- ・高松港に5万トン級の岸壁を整備し、国内外の船社訪問など、誘致活動に取り組んでいる。
- ・カレドニアン・スカイ号が4回、高松港に来る。8月の高松祭りの花火大会にあわせて飛鳥Ⅱ、瀬戸内芸術祭の鑑賞クルーズとして日本丸が寄港予定。
- ・クルーズ船が寄港する際には、歓迎のアトラクション、見送りなどを行っている。機会があれば、是非サンポート高松港にお越し下さい。
- ・本日は、クルーズ旅行に関する様々な魅力を紹介。
- ・香川県から高松港から乗船できるクルーズ旅行について紹介。初めての方でも楽しめるクルーズ旅行、クルーズ客船の醍醐味や楽しさを、最前線で活躍のお二人に講演いただく。
- ・みなさんの今後の旅行計画に参考になりますように。ここ高松港からクルーズ旅行に出られる方が増えることを期待。

### 14:404～14:06 本日のスケジュール紹介

- ・本日の最後に、高松港に寄港するクルーズ船の船内見学できる抽選会。
- ・クルーズ旅行のパンフなども用意しており、休憩時間などにご覧ください。

### 14:06～14:28 高松港から乗船できるクルーズ旅行

○説明者：香川県交流推進課長 寺嶋賢治

○はじめに

- ・朝方雨が降るなか、定員180名、多くの方々にお集まりいただき、クルーズ船への興味の高い人が多い。サミットも開かれた会場で出来ることに光栄。窓から、瀬戸内海の素晴らしい景色も見られる会場。

◇会場の参加者に挙手してもらい

- ・クルーズ船旅行の経験者 5～7割 海外へのクルーズ旅行の経験者もいらっしゃる。
- ・全国に60人しかいないクルーズ・マスター 松住さんからの話
- ・フランスの船会社 東山さんもクルーズ・マスター 外国船のクルーズ旅行についてお話しいただく。

○高松港は利便性がある

- ・港、バス乗り場、市街地が近く、景色のきれいなワンダフルな港。
- ・5万トン級岸壁が出来てから、毎年、飛鳥Ⅱが寄港。キャンセル待ちの状態。
- ・コリドーを使えば信号機が無く、雨の日も濡れることなしでバスや鉄道に乗り換えられる。

#### ○客船の寄港状況

- ・国内、外国船の寄港数が増えている。

#### ○クルーズ客船

- ・国内には3隻、海外には300隻ある。
- ・ラグジュアリー客船：400ドル～ 一人ひとりのコーヒーの好みまでクルーは覚えてくれる  
プレミアム客船：200ドル～  
カジュアル客船：100ドル～
- ・船の豪華さや古さではなく、サービスの水準で決まる。

#### ○これまで高松港に寄港した客船

- ・日本船：ぱしふいっくびいなす、にっぽん丸（料理にこだわり）、ふじ丸（平成25年に退役）、飛鳥Ⅱ（半分以上の客室にベランダ付き）
- ・来年、3隻とも高松港に寄港予定。
  
- ・平成24年に退役 クリッパー・オデッセー（秘境巡り）
- ・アスター（ヨーロッパで主に航行）
- ・ザ・ワールド（マンションを買うように分譲 数億円 船の中に自治会があり、自治会で、次の寄港先を決定）

#### ○昨年寄港した外国客船

- ・栗林公園、盆栽などを巡り好評

#### ○今年寄港する客船

- ・カレドニア・スカイ：
- ・飛鳥Ⅱ：泡踊りにあわせて寄港
- ・にっぽん丸：瀬戸内芸術祭鑑賞クルーズとして寄港、直島の地中美術館を貸し切り、沖に停泊し島々を鑑賞。
- ・寄港時には船内の見学会 40人の定員に500名を越える応募
- ・飛鳥Ⅱ、にっぽん丸、ぱしふいっくびいなす 各船、5組10名の見学招待券をプレゼント

#### ○来年寄港する客船（予定）

- ・ぱしふいっくびいなす、にっぽん丸、クリスタル・シンフォニー
- ・ロストラル：フランスの船

#### ○高松港から出発したクルーズ旅行

- ・高松から名古屋のクルーズ旅行
- ・クルーズ初心者にも大好評
- ・屋久島 好評の為、来年度も実施予定

○来年、高松港発のクルーズ旅行

- ・にっぽん丸：長崎へ
- ・ロストラル：日本再発見クルーズ その土地ならではの食事を楽しめる

○クルーズ旅行の魅力

- ・日常を離れ開放感のある世界を体験できる
- ・時間も心もゆとりのある旅行ができる → 船に乗ると時間が止まったようなゆとりの空間
- ・移動費、宿泊費、食費、娯楽費込みの金額 → トータルで比べれば陸路に負けない満足度
- ・寄港地で歓迎され、一期一会の旅となる
- ・寝ている間に寄港地がやってくる → 重たい荷物を持って昼間に移動する必要が無く、乗り換えも不要、体への負担も小さい

○あなたも高松港からクルーズ旅行に出かけてみませんか

**14:28~15:10 初めての方でも楽しめるクルーズ旅行**

○説明者：株式会社PTS クルーズ・マスター 松住健一郎

○はじめに

- ・東京の旅行会社
- ・2002年 入社 主に店頭販売に従事
- ・2008年 クルーズ・デスクに移動、クルーズの世界に没頭。
- ・2016年 「クルーズ・マスター」に認定  
クルーズ・コンサルティングは5,000人、クルーズをきちっと販売が出来る人。その上位の資格が「クルーズ・マスター」で、より深くクルーズについて訊ける人。
- ・クルーズに精通した人からの話だと思って、話を聞いてください。
- ・今日はクルーズの一ファンとしての話も。

○こう思ったことはありませんか

- ・ただの観光地巡りでは物足りない
- ・安心して旅行を楽しみたい
- ・趣味がバラバラな家族でも一緒に楽しく旅行したい

↓

そんなあなたにおすすめの旅のスタイルは「クルーズ」

○”クルーズ”ではこう変わります

- ・ゆっくりと入出港する時間が旅情をそそる。時間をかけて港を離れていく、港に着いていく時間を楽しめる。
- ・客船は万全のセキュリティと衛生管理で安心・安全
- ・船内のイベントは多種多様で、誰しものが自由に楽しめる。年齢、性別に幅広く対応、3世代家族にも対応可能。

○●●選びでとことんアレンジ

◇クルーズの場合の3つの選び

◇行き先選び：

- ・海や川を中心に、客船の運航時間はベストシーズンに設定 → 点ではなく面で旅行を楽しむ。船で行くからこそ行ける目的地がある。

◇客船選び：

- ・自分に合った客船を探す、乗り比べる、乗り分ける → 5千人乗った一つの町のような船も
- ・船は善し悪しで選べるものではなく、お客様にあった船を探すものだとの持論。旅行会社を利用してください。

◇客室選び：

- ・海側か内向きか、バルコニー付きかバルコニー無しか、スイートか → バルコニー付きだと窓も開けられ、バルコニーでの食事も可能
- ・船内施設を楽しんで、ほとんど部屋に戻らない人は、バルコニーもいらぬし、内側の部屋でも十分
- ・誰と行くか、どういった船内生活をするかで客室選び
- ・部屋番号まで選べるのがクルーズ旅行の特徴

○●●めぐりで” 比べる” 楽しみを

- ・周遊型旅行の効率的な形態が「クルーズ」
- ・**港めぐり**：ゆっくりの時間の中で、港の違いだけでも風土、風景が異なりメリハリがつく。
- ・**島めぐり**：海路だからこそ出会える島の美しさ、食事など多様な生活を楽しめる。
- ・**食めぐり**：港町を周遊しながら食比べ、客船内で提供される豊富な食の選択肢

○そこにしかない●●に感動

- ・横浜ベイブリッジをすれすれで通過するクルーズ船：通過するときに歓声が上がる
- ・小笠原・父島に停泊：船でしか訪れることが出来ない地で深まる旅の思いで
- ・記念日を祝ってくれる客船のおもてなし

○●●との出会い

- ・**乗客との出会い**：世界中から集まる旅行者が一堂に会する。一人旅でもたくさんの出会いが待っている。同じ船に乗っているという共通点から、すぐに仲良くなれる。
- ・**乗員との出会い**：客室係は毎日顔を合わせる”ご近所さん”。顔なじみが出来る度に増える再会の楽しみ。
- ・**趣味との出会い**：多種多様な船内プログラムで趣味発掘。特技発揮で一躍人気者に。

○クルーズスタイルで人生を豊かに

- ・旅行の一つのスタイルがクルーズ
- ・旅行体験を深める旅のスタイル
- ・”As You Like” お好きなように楽しむ旅のスタイル → 自由度の高い旅のスタイル
- ・様々な出会いを期待できる旅のスタイル → セキュリティがしっかりしているからこそ、お客さん同士が仲良くなり、楽しめる旅のスタイル

○プリンセス・クルーズの動画（約5分）

- ・客室、船内でのイベント、寄港地でのアクティビティなど

○船上でおあいしましょう

15:10~15:20 休憩

15:20~15:55 身近な外国船のクルーズ旅行

○説明者：マーキュリートラベル株式会社 代表 東山真明

- ・「身近な」とは、高松港から乗れるクルーズ旅行
- ・客船は特殊な構造で、造船力がありそうな日本でも、上手には作れない。

○世界のクルーズ会社

- ・カーニバルコーポレーション
- ・ロイヤルカリビアン
- ・プレステージホールディング
- ・ゲンティンホンコン
- ・MSC イタリアの会社 近年最も成功した会社
- ・ヨーロッパの個人企業、独立した会社

○今日の話は

- ・日本船と外国船の違い
- ・外国船 BIG SHIP と SMALL SHIP の違い
- ・高松港から乗船できる外国船

○日本船と外国船の違い

- ・外国船は、国内クルーズはNG 外国を1カ所以上クルーズに含む必要あり
- ・日本船は、船客が全員日本人、クルーズ料金は高め
- ・日本船は、食事の選択肢が少ない 外国船は、食事の選択肢が豊富
- ・日本船も外国船もお酒が有料
- ・日本船はチップ不要、外国船はチップ必要
- ・日本船はカジノNG、外国船はカジノOK
  
- ・日本船には大浴場、和朝食、マージャン卓があり、有料の寿司屋がある  
日本船は、ねぶたや花火大会など、季節の風物詩を回っていく
  
- ・外国船には、ボーリング場、カジノ、展望装置など、設備の奇抜性は日本船の比ではない
- ・外国船は、18mの狭い運河やきれいな海、南極に行くクルーズも

○BIG SHIPとSMALL SHIPの違い

- ・22万トン アリュールオブザシー 5000人
- ・1万トン ロストラル 264人 ← 来年、高松港に寄港予定  
瀬戸内海は航行制限があるので、大型船は入ってこられない。

大型船よりも小型船はクオリティの高い、良い船 → 高松港にはクオリティの高い船が寄港する

- ・ 264人のお客さんを140人の乗組員がお世話する ← サービスの質が高い
- ・ BIG クルーズ料金が安い、食事はみんな同じ。
- ・ SMALL 質の良い食事、量より質。プライベートのベランダ付き。質の高いサービス、安全の確保。

○ロストラルの航行動画（約2分）

- ・ ドレスコードが緩くなってきている
- ・ 質は高いが、船内はリラックスしたクルーズ船
- ・ 安心の日本語対応
- ・ 日本人コーディネーター乗船
- ・ 日本語船内新聞
- ・ 日本語ディナーメニュー
- ・ 日本語寄港地観光

◇高松港、高松は

- ・ 海に向かって開けてきた町に見える
- ・ 高松は、夜の出向 大阪を出て二日目の夜 キャプテン主催のウェルカムパーティの夜
- ・ 全国から乗客が集まり、普段で会わない人と出会える。
- ・ ディナー ショー
- ・ クルーズ船が選んでくれたので”佐渡島”に行けた

○美食のフランス船で、日本を再発見する船旅へお出かけください。

- ・ 130室しかない 日本向け枠は20室 日本周遊クルーズは世界からも人気が高い。

**15:56~16:17 質疑**

Q：1週間程度のクルーズでは、何回ぐらいドレスコードはあるの。

A：カジュアル（ポロシャツOK）、インフォーマル（ジャケット、ブラウス）、フォーマルに分かれ、カジュアル3回 + インフォーマル2回 + フォーマル2回が標準。最近ではインフォーマルがなくなりカジュアル5回、インフォーマル0回、フォーマル2回も。

Q：スカートはロングでしょうか。

A：ロングとはイブニングのことと理解しますが、女性のフォーマルはイブニングでなくても、ワンピースやパンツスーツも大丈夫。着物だと世界が認めるフォーマルです。

Q：無料の施設はどのようなものがありますか

A：ほとんどが無料。800人の定員の船なら、全員が使うものは無料。ハイグレードのサービス、個人を対象とするスパなどは有料。みんなで使える施設は基本的に無料。

Q：ダイヤモンドプリンセスは予約が取りやすいが、飛鳥II、日本丸、ぱしふいっくびいなすのパフレットを見たときにはすでにキャンセル待ち。早めにツアーの予約をしたいときは？

A：クルーズは半年前から発売になる。来年の春以降のクルーズは、11~12月にかけて発表、

発売される。花火やリピーターの方が押さえるクルーズはすぐにいっぱいになる。クルーズ会社は前びろに情報を公開するので、パンフレットを入手し、発売日の前に旅行社に申し込む。国内は20日前、海外は30日前からキャンセル料発生なので、早めに押さえてもらえば。

男性Q：飛鳥Ⅱ 濟州島に行ったときに、瀬戸内海での波がきつくて船酔いになった。台風の時などは、船内はどうなるのか。

A：世界的に見て、「日本は悪い海に囲まれている」と言われる。揺れるところは、どんなにでかい船でも揺れる。ロストラルは「横揺れ防止装置」があり、技術も進歩してきており2011年に造船された新しい船で、横揺れを押さえる。縦揺れは船の長さと関係がある。140mを越えると縦揺れに揺れない。ロストラルの船長140mは、そういう理由から。揺れたとき船内でどうしているか、日本人は揺れに弱いらしい。おいしいディナーの日に日本人が出てこないとか。安全のためショーを変更したり、女性のハイヒールを避けるために、ウェルカムパーティの日をずらしたり、安全第一で。

女性Q：夏休みに孫を連れて行きたいが、子どものフォーマルは浴衣で良いか。小学生のフォーマルは浴衣で良いか。イタリアのコッサで。

A：コッサではフォーマルが2回、ウェルカムパーティとフェアウェルパーティー。夏場、小さな子供は、蝶ネクタイの子がいて、こういう機会に着せようとされている。蝶ネクタイとブレザーとした方が、結果的によい思い出が出来る。記念写真を撮るので、同じようなトーンで服を用意されては。浴衣はおすすめしない。いい船ならお客様も「浴衣の意味」を分かって理解されるが、そうではない船では「変わった服を着ている」と思われる。

**16:17~16:20 抽選会**

- ・平成29年 1月 8日(日) ぱしふいっくびいなす
- ・平成28年10月11日(火) にっぽん丸
- ・平成28年 8月13日(土) 飛鳥Ⅱ

—以上—